

ロンドン 2024 年 12 月 1 日

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパンと スチールプランテックが有限責任事業組合を設立

- 将来に向けたグリーンスチールへの転換ニーズに備えて市場調査とケーススタディを実施

2024 年 12 月 1 日、ともに日本を代表する製鉄プラントエンジニアリングメーカーであるプライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社とスチールプランテック株式会社は、グリーンスチールへの転換に向けた新しい技術の実現可能性を評価するための有限責任事業組合を設立し、東京都港区に開設した事務所で業務を開始いたしました。本組合は、将来における日本の鉄鋼メーカーのグリーンスチールへの転換ニーズに備えて市場調査とケーススタディを行うことが主な活動内容となります。組合員である両社のノウハウを活用し、お客様の脱炭素化計画の支援を通じて、社会課題の解決に貢献します。

有限責任事業組合の概要

組合の名称 ジャパングリーンスチールソリューションズ有限責任事業組合

事業開始日 2024 年 12 月 1 日

組合事務所の所在地 東京都港区

組合員 プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン、スチールプランテック

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループ 100% 出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。なお、プライメタルズ テクノロジーズ ジャパンはプライメタルズ テクノロジーズの日本法人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。公式ウェブサイト: primetals.com/jp

スチールプラントックは、母体4社（JFE エンジニアリング、カナデビア（旧・日立造船）、川崎重工、住友重機械）の製鉄機械事業を統合し2001年に設立された製鉄、製鋼、連続鋳造、圧延、表面処理分野での製鉄プラントエンジニアリングメーカーです。主力商品のひとつであるアーク式電気炉では、母体時代からの国内外納入数は100基以上にのぼり、2021年には、環境対応型高効率アーク炉「ECOARC™」シリーズが資源エネルギー庁より「先進的省エネルギー投資促進事業」の「先進設備・システム」の認定を受けています。また、2018年からはAIやロボティクス技術を活用したスマートプロダクツの開発をはじめ、電気炉や連続鋳造、圧延分野で安全性向上、生産性向上や品質向上にも取り組んでいます。
公式ウェブサイト: <https://steelplantech.com>



プライメタルズ テクノロジーズ ジャパンとスチールプラントックが有限責任事業組合を設立し、グリーンスチールへの転換ニーズに備えて市場調査とケーススタディを実施

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：石崎）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ SNS 公式アカウント

[linkedin.com/company/primetals](https://www.linkedin.com/company/primetals)

[facebook.com/primetals](https://www.facebook.com/primetals)

twitter.com/primetals